

# 令和2年度 大阪府立河南高等学校 第1回学校運営協議会 報告

〔 日 時 令和2年7月22日(水) 10:30～12:30 〕  
〔 場 所 本校会議室 〕

## 1 校長挨拶

## 2 協議会委員、事務局教職員の紹介

### 協議会委員

吉川 測雄 (杉田学園副学園長・大阪学院大学講師)

島 善信 (前 大阪教育大学教職教育研究センター 特任教授)

加藤 靖 (富田林市立第二中学校 校長)

岡澤 潤次 (前 関西外国語大学 教授)

恵島 明 (株式会社「えじま」会長)

小田久美子 (PTA会長)

### 事務局教職員

仲内 一雄 (教頭) 寺田 由香 (事務長) 東 文義 (首席) 竹田 央 (首席)

## 3 協議会設置要項及び運営計画について

## 4 議事 (◎印：委員、○印：学校)

### (1) 今年度 学校経営計画について

- ◎ 生徒のために積極的に取り組んでおられてよいと思います。
- ◎ コロナ禍ということもあり、従来から厳しい家庭状況に置かれていた生徒が一層厳しい状況になっていくことを懸念します。
- 保護者の経済面での心配もさることながら、生徒が家庭にいる時間が長くなることから、家庭内でのトラブルも少し増えているように感じています。
- 外部からの問い合わせも多く、ていねいに対応を重ねている状況です。
- 新入生で登校がままならない生徒も、例年より多いように感じています。
- ◎ コロナ禍ということもあり、数値目標に縛られすぎずに柔軟に対応してほしい。
- ◎ 生徒が社会に出ることを念頭に、物事に主体的に取り組める力をつけてほしい。
- ◎ コロナ禍によるマイナス面は多いと思いますが、逆に良かった面はありますか。
- 学習面において、自らが主体的に頑張り取り組む姿勢が身についてきています。
- ◎ 河南高校は外部評価も高い学校です。引き続き頑張ってください。

### (2) 現状報告

#### ① 自治会活動と部活動等 (生徒指導部 特活係)

- クラブ加入率は全体で90%強。運動部が50%強で、文化部が40%弱です。
- ペナント・体育大会は中止。河南フェスについてはコロナ禍ということもあり、実施・運営についてはこれから検討します。

#### ② 入学者の状況 (教務部)

- 志願状況については、昨年と大きな変化はありませんでした。
- 南河内地区の中学生は、今後著しく減少していくことから、特色ある学校として危機感を持って取り組んでいかなければなりません。
- 今年度、授業力向上チームと魅力発信チームを立ち上げ、魅力ある学校に向けて取り組み、発信していきます。

#### ③ 卒業生の進路状況 (進路指導部)

- 国公立大学については、センター試験の難化により点数が伸びず、受験を諦め私大に絞った生徒が多くいました。
- 昨今の私大難化と現役志向を受けて、最後まで頑張らないで早々に「入れる大学」への進学を決めてしまった生徒が多数いました。

#### ④ 令和3年度使用教科書採択について (教頭)

- ◎ 手続きもきちんと踏まれており了承します。

#### ⑤ その他、委員より学校に対する感想

- ◎ HPで生徒が自ら発信するページなどがあってもおもしろいと思います。
- ◎ 学校説明会で使用される学校紹介ビデオは非常に良かった。在校生が河南を選んだ理由などについては、中学生に分かりやすく良かったと思います。

## 5 校長謝辞